

# 私のco実践事例

～岩手でcoやってみた～  
2014年11月～2016年3月

まんまるママいわて  
佐藤美代子（ピンキー）



# 「助産師」

12歳で両親の離婚  
以降、父子家庭  
「立派な家」  
「議員の祖父」



コギャル時代を過ごし



「性教育をしたい」  
「地域のママのために働きたい」



生まれてうれしい！！  
なのに……  
子育てって大変！  
でも、助産師なのに…。

助けてくれたのは、  
他人であった助産師



ポットが満たされ、次のママへ





# 「オーガナイジングセンテンス」



私たちは、

一人一人命を大事にする社会をを成し遂げるために、

岩手県中部地域の産前産後の困難を抱えた経験を持つママをオーガナイズし、

ママの居場所作りをし産前産後ケアシステムを考え研究することで、

2016年8月までに、1か月延べ32名が利用できる産前産後ケア施設のスタートを達成します。

# 沿岸被災地での支援活動 「まんまる」サロン 2011年9月～



▪ ハーブティとお菓子を食ながらおしゃべり  
(自己紹介の後、フリートーク)

- ・アロマオイルによるハンドマッサージ
- ・児の体重チェックや育児相談・母乳相談



# 岩手県

今までの活動地域



内陸

沿岸

公費負担されている周産期のヘルスケア

妊娠中

(母子手帳・母親学級・健診費用14回分)

出産時

(国民健康保険から42万円)

お母さん

産後は何もなし

赤ちゃん

(医療費無料・健診  
予防接種)

# 岩手県中部地域の状況

## 都会と比べ

- 里帰り分娩が多い
- 同居世帯が多い
- 一人っ子が少ない



## しかし…

- **世帯収入が低い**
- **実家が農家**
- **親世代も働いている**
- **送り迎えが車が必須**
- **工場・変則交代勤務の増加**
- **昔ながらの「子育ては女の仕事」価値観**



# 変革の仮説と戦略的ゴール

- 私たちは（問題）産前産後の困難を持つママの不安さ、産後鬱や虐待の問題を解決するために、（戦略的ゴール）産後ケアシステム作り\_に集中し、同志をオーガナイズし、（同志の資源）同志の困難を語り、周りに伝えていく力を使い、（変革の仮説）仕組みを作っている行政がサービスに資金を投入することによって、ゴールを達成する力（パワー・オーバー、パワー・ウィズ）を生み出すために、（戦術）産後ケア研究事業やシンポジウムを用います。

# 広がっていく組織をどう作っていくのか

○ 1 : 1 で関係構築

○ 小さなチームを作っていく

○ スノーフレーク



# 最終ピーク

産後ケア事業スタート  
1か月で36名利用

# ピーク2

産後ケア研究  
6名×5グループ  
内5名を会員に  
スカウト

# ピーク1

産後ケアシンポジウム  
2月21日開催  
30名参加者目標

＜結果＞  
50名参加  
22名記名

# キックオフ

産後ケアチーム  
立ち上げ  
4名コア

沿岸の正会員7人を目指す  
正会員25人のうち

テレビ放送  
(密着美代子24時)

まんまるまつり(ドゥーラお茶会)

まんまるお菓子 レシピ本  
自費出版

- ・交流センター事業に  
組み込む
- ・市町村の母親学級を  
委託してもらう

正会員50人を目指す!

年2回 ←行政との定例会→

8月9月10月11月12月 1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

2015年

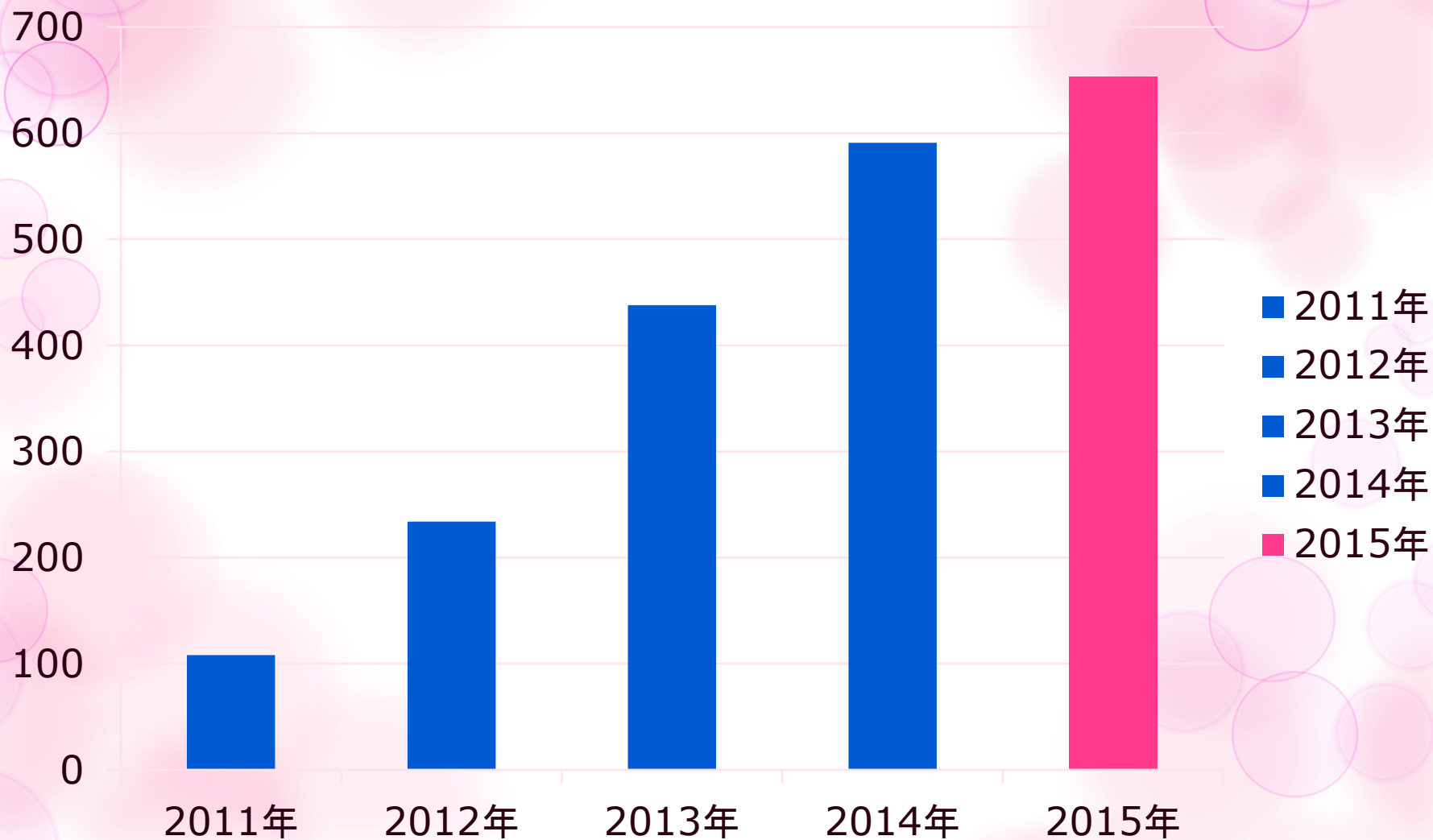
2016年

2017年

同志≠支援者

同志＝ママたち

### まんまるサロン参加人数





# 【まんまるママいわて 目指す組織体制】

## 役員

代表：牧保(美代子)  
副代表：千田  
佐々木  
会計：八重松(長美) 監査：牧保(幸)

正会員(13名)

## 運営スタッフ

・梶井  
・八重松(桃子)  
・志田  
・曾根

赤字部分は  
今後取り組みたい  
分野

## 地域母子支援部門

- ・サロン(各地域)
  - ・北上
  - ・花巻(志田)
  - ・遠野(田村)
  - ・釜石(梶井)
  - ・大槌(佐々木)
  - ・陸前高田(志田)
  - ・富古(佐々木寛子&介名)
- ・ヨガ(八重松(桃子))
- ・教育
  - ・阅读学級
  - ・性教育
- ・アロマ
- ・ベビーマッサージ

## 産後ケア部門

- ・ドゥーラ  
(八重松(長美))
- ・産後ケアハウス  
(助産師)
- ・コーディネーター  
(志田(管仲))
- ・事務など

## 食育部門

- ・レシピ(八重松(長美))
- ・おかし作り  
(牧保(幸美)・曾根( ))
- ・まんまるキッチン  
(八重松(長美)・梶井)

## イベント部門

- ・まんまるまつり  
( )
- ・マドレボニータ  
( )
- ・各種講演会  
( )

## 事務局

- ・助成金  
(千田・八重松(長美)・佐々木・八重松(桃子))
- ・会計(八重松(長美)( ))
- ・広報( )
- ・スケジュール管理(八重松(桃子))
- ・寄付資金調達( )

※( )内が空欄の箇所は、役割を担って下さる方を募集中

2014年11月c oスタート当時  
4名のみで、活動の広がり不安

代表  
みよこ

副代表  
助産師  
Aさん

副代表  
助産師  
Bさん

会計  
栄養士  
Cさん

2015年7月総会終了後 1:1を続け  
4名→8名

代表  
みよこ

副代表  
ママ  
Dさん

副代表  
助産師  
Bさん

ヨガ事務  
Hさん

会計  
栄養士  
Cさん

釜石ママ  
Eさん

保健師  
Fさん

助産師  
ママ  
Gさん





# 2015年12月チーム発足

助成金

代表  
みよこ

副代表  
ママ  
Dさん

副代表  
助産師  
Bさん

保健師  
Fさん

ヨガ事務  
Hさん

助産師  
ママ  
Gさん

ママ  
Iさん

産後ケアチーム

お菓子作り  
チーム

釜石ママ  
Eさん

会計  
栄養士  
Cさん





# 2016年立ち上げ予定チーム

## 産後ケアチーム

代表  
みよこ

保健師  
Fさん

(仮) 陸前高田チーム

## 助成金

副代表  
ママ  
Dさん

副代表  
助産師  
Bさん

ヨガ事務  
Hさん

お菓子作り  
チーム

釜石ママ  
Eさん

(仮) 釜石チーム

## (仮) レシピ本チーム



ママ  
Iさん

会計  
栄養士  
Cさん

# 「Coに出会って、やった事」月1回2時間の会議

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| 2014年11月 | 「関係構築」チームメンバーとの1on1      |
| 2014年12月 | 「チーム構築」ノーム決め・ビジョン・ミッション  |
| 2015年1月  | 「チーム構築」役割分担              |
| 2015年2月  | 「戦略」同志はだれか？問題点は何か？       |
| 2015年3月  | 「来年度の事業計画だて」             |
| 2015年4月  | 役員1名の2か月活動休止。コアがあやふやになる  |
| 2015年5月  | 「関係構築」新しいコアに対し、1オン1      |
| 2015年6月  | 「チーム構築」                  |
| 2015年7月  | 「産後ケア計画発表～私のナラティブ～」      |
| 2015年8月  | 「関係者マッピング①」              |
| 2015年9月  | 「関係者マッピング②」「産後ケアチーム立ち上げ」 |
| 2015年10月 | 「戦略①」「5年後のイメージ図」         |
| 2015年11月 | 「戦略②」終了！1年かかって、一通り出来ました！ |

# 今、プロジェクトはどのような進捗か？



会議の様子



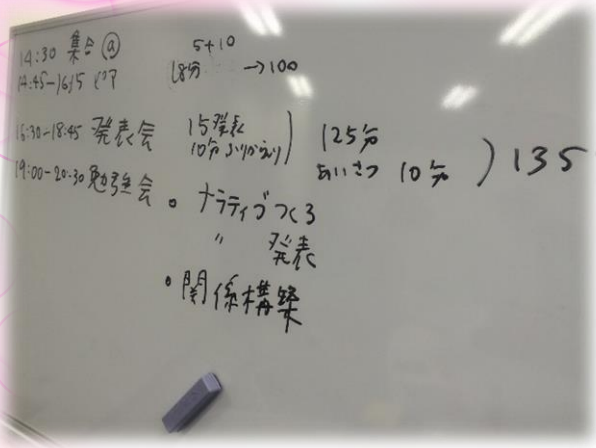
総会の様子

1人1人のちを  
大事にできる社会

産後ケアが  
受けられる状況

産後ケアチーム  
構築

# コーチングを受けて



まさか、私が実践するとは  
思いもしなかったw s 参加当時




「関係構築」の大切さ  
「チーム作り」の学び  
「仲間」で支えていく強さ









ママが「幸せ」を受け取る  
ママが「幸せ」だと子供が嬉しい  
子どもが笑顔だと家族が「幸せ」  
家族ごとが「幸せ」だと、地域が「幸せ」になる

# まんまる笑顔でつながろう

